

心の余裕が大事です!



あいのうら
愛にあふれた街

慌ただしい時期だからこそ安全運転を!

- 卒業、就職、転居など何かと慌ただしいこの時期だからこそ、時間と心に余裕を持ち、安全運転を心がけましょう。
- 「急がば回れ」の気持ちと「譲り合い」の心を忘れずに!
- 時間に余裕を持った運転計画と、タイヤの空気圧やガソリンなど車両の事前点検も大事です。



管内の交通事故情報

令和6年2月、対向車線にはみ出した普通乗用自動車と、対向車が正面衝突する交通事故がありました。

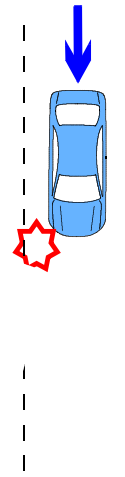


正面衝突事故は、双方の車両が制限速度を守っていたとしても、衝突の衝撃はとても大きなものになります。

脇見・ぼんやり運転、高速度での追越しや見通しの悪い場所での追越しなどは、非常に危険です。

また、運転中の携帯電話での通話はもちろんのこと、スマートフォンやタブレット端末、カーナビなどの画面を注視して運転することも違反となり、非常に危険です。

安全運転をして、交通事故を1件でも減らしましょう!



自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では、信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用

ヘルメット努力義務化



→自転車は、気軽に乗れて利便性の高い乗り物ですが、その反面、体が外部にさらされていることから非常に危険な乗り物でもあり、事故が発生すると、頭部を地面で強打して亡くられる方もいます。